

1 教室環境チェック (改善されていると思う項目に○)

担任 (花岡 賢)



教室環境改善

1 基本的な清掃と整理整頓がされているか?	○
2 安全への配慮がされているか?	○
3 感覚刺激への配慮がされスッキリしているか?	
4 学級や授業で大切にしていることが見て分かるか?	○
5 生活や学習の見通しや動線が見て分かるか?	○
6 必要な学習の成果や掲示が適宜されているか?	
7 掲示の場所や方法にルールはあるか?	

2 学級の実態



- ・男子2名女子1名計3名の学級である。
- ・女子1名は生活リズムが作れないため、個別に学習を行い食後帰宅するため、他の生徒とのかかわりは薄い。
- ・男子2名の興味関心は異なり、遊びの場面での接点はないが、学習場面などお互いに見合っており、活動の手掛かりにしている様子が見られる。

3 特に工夫している部分

- ・それぞれが安定した気持ちで学習に向かえるようにしたい。

4 改善の経緯

現在の教室環境と生徒の様子



Hの個人スペース



Rの水遊びのスペース



奥がTの音楽を聴くスペース



3人の共有スペース

改善のポイント

- ・それぞれが安心して過ごしたり、気分転換を図ることができのスペースを作る。
- ・場所を変えることで教師の意図が伝わるような場面設定をする。

(2) 12月現在の教室環境とその頃の児童生徒の様子

- ・Hは一人で過ごしたいときには個人スペースを利用し、給食などみんなと過ごせるときには、共有スペースに出てくるなど、自分の気持ちを場所の移動でも表現するようになった。
- ・Rは緑のテープで示された水遊びをしてもよいスペースを理解し、教室全体を濡らすことができなくなり、落ち着いて楽しめるようになった。(他の生徒が滑る危険もなくなった。)
- ・Tは気分転換を図る場所ができ、次の活動にスムーズに移ることができるようになった。

今後の改善などについて

- ・共有スペースに学習準備をすることにより、学習時間が始まることを意識できるようになっているが、個別にかかわる場面が多くなっている。今後、集団での活動を促すような共有スペースの設定を考えたい。